

## ◆評価基準

審査項目	評価項目	評価の視点	指標	配点
業務の実施体制 (18点)	実施体制 (18点)	業務を遂行するために必要な知識・経験を有し、適切な業務を提供できる実施体制を整えているか	参加者がPFI導入可能性調査又はPFIアドバイザー業務に関する業務の実績があるか。特にその空調設備整備もしくは照明LED化に関する実績を求めます。	5
			管理技術者（業務全体の総括責任者）がPFI導入可能性調査又はPFIアドバイザー業務に関する業務の実績があるか。特にその空調設備整備もしくは照明LED化に関する実績を求めます。	5
			担当技術者が適正に配置され、また、PFI導入可能性調査又はPFIアドバイザー業務に関する業務の実績があるか。特にその空調設備整備もしくは照明LED化に関する実績を求めます。	5
			専門資格者が配置されているか。	3
企画提案内容 (72点)	業務実施方針 (5点)	業務の実施方針が的確か	本事業の目的・条件等の理解度が高く、具体的かつ有効な方針が提案されているか。	5
	業務実施の方法 (8点)	現況を把握し、課題が整理できているか	事業規模等の本事業の条件や空調とLED化の組み合わせ、社会情勢を含む全国的な動向を踏まえ、整理されたものになっているか。	8
	業務の実施スケジュール (13点)	業務履行の実施スケジュールが実現可能なものか	行政としての意思決定過程や手続き等が考慮されたスケジュールが作成されているか。役割分担が明確か。整理された課題を踏まえたスケジュールになっているか。	8
		円滑に事業を推進するための支援や工夫があるか	スケジュール上の各種手続きや不測の事態への対応について、円滑に取り組むための支援があるか。	5
	提案内容の適格性 (46点)	PFI事業等のスキームの検討	既存のPFI事業と並行して空調機器・照明LED化の改修工事をする事について、リスクや課題、支援措置を分析し、それらに対応するための検討手法が具体的に示されているか。	12
		VFMの検討	VFMの定量的評価の他に、資材調達動向、光熱費や物価の高騰なども含めた項目について、的確に把握し検討できるか。	5
		PFI事業等の参入可能性に関する市場調査	民間事業者を対象にした市場調査を的確に実施できるか。また市内業者の活用方法について、的確に検討できるか。	8
		PFI導入に向けた課題の整理と総括	他の手法との比較検討を的確に実施できるか。空調と照明という異なる分野に対して、PFI方式をはじめとする公民連携手法の選定についての確かな判断ができるか。	15
		その他、業務実施に当たって有効な提案の有無	上記以外の有効な提案があるか。	6
	説明能力 (5点)	プレゼンテーション能力 (5点)	説明者の説明能力	提案内容の明確な説明及び質疑に対する的確な回答があるか。
見積価格 (5点)	見積価格 (5点)	適正な価格設定か	5点×（提案上限額-提案価格）/（提案上限額-提案最低価格） ※小数第2位四捨五入	5
合計				100